

授業科目名・形態	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	演習	必修・選択の別	選択	
担当者氏名	白男川尚・石岡和志・林宏二・脇山園恵	開講期	4年前期	単位数	1

### 【授業の主題】

相談援助実習に係る知識と技術について具体的かつ实际的に理解し実践的な技術等を体得する。また、社会福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力を習得し、具体的な体験や援助活動を、専門的援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる能力を目指していく。

### 【到達目標】

- 1) 相談援助実習の意義と実習先や利用者、関連する地域社会等について理解する。
- 2) 実習計画書の意義、実習記録ノートの意義、書き方、取扱い等について理解する。
- 3) 実習先で必要とされる相談援助に係る知識と技術について理解する。
- 4) 実習記録や実習体験を踏まえた課題の整理と実習報告書の作成と報告を行う。

### 【授業計画・内容】

- |      |                |                                      |
|------|----------------|--------------------------------------|
| 第1回  | オリエンテーション      | ・(グループワーク)、印象に残った出来事、体験の話し合い         |
| 第2回  | 実習の振り返り1       | ・(グループワーク)、学びや価値の揺らぎ(ジレンマ)、自己覚知の話し合い |
| 第3回  | 実習の振り返り2       | ・(グループワーク)、関係形成上、業務遂行上の困難などの話し合い     |
| 第4回  | 実習の振り返り3       | ・(グループワーク)、実習での課題を明確化、グループ発表         |
| 第5回  | 実習報告書の作成に関する説明 | ・実習報告書の作成の仕方、作成様式等の説明                |
| 第6回  | 実習報告書の作成1      | ・実習報告書の作成                            |
| 第7回  | 実習報告書の作成2      | ・実習報告書の作成                            |
| 第8回  | 実習報告書の作成3      | ・実習報告会に向けたプレゼンテーション準備                |
| 第9回  | 実習報告会1         | ・実習報告会                               |
| 第10回 | 実習報告会2         | ・実習報告会                               |
| 第11回 | 実習報告会3         | ・実習報告会                               |
| 第12回 | 実習報告会4         | ・実習報告会                               |
| 第13回 | 実習報告会5         | ・実習報告会                               |
| 第14回 | 実習報告会6         | ・実習報告会                               |
| 第15回 | 全体総括           | ・実習の評価、実習の総括                         |

【授業実施方法】 講義および演習

【授業準備】 相談援助実習の意義と実習先や利用者の状況を理解し、授業に臨むこと。

【主な関連する科目】 ソーシャルワーク実習

【教科書等】 川村隆彦「事例で深めるソーシャルワーク実習」中央法規出版

【参考文献】 必要に応じて紹介する。

【成績評価方法】 出席状況、実習計画書、記録内容、実習報告会及び報告書の内容、提出物を100%総合的に評価する。

### 【学生へのメッセージ】

これまでの学習・生活経験を活かし、ソーシャルワーク実習を効果的に進められるよう、主体的かつ総合的に取り組んでください。実習報告会を開催するので、実習の成果をしっかりとまとめてください。